

# 大学院理工学府 社会人博士課程後期のご案内



## 働きながら、博士号取得へ

「博士号を取得したいが、仕事を辞めることはできない」  
そんな社会人研究者・技術者のための博士課程です。  
これまでの研究実績や専門性を活かし、指導教員による  
密な研究指導のもと、働きながら博士号取得を目指す  
ことができます。



## 社会人博士課程後期の

### 特徴

研究業績や研究能力に応じて、最短1年で博士号取得が可能です。

時間をかけて取り組む場合は、長期履修制度(最長6年)を利用可能です。

YNU-SPRING-WIDE 奨学生に採用されれば年34万円の研究費が支給されます。

\* 短縮修了の条件は専攻・分野により異なります。  
1年での短縮修了は入学時点で十分な研究業績・成果を有する場合には限られ、事前相談および専攻の判断が必要です。

### 研究指導体制

指導教員との定期的な研究打合せを実施します。

研究計画に基づき、段階的に学位取得を支援します。

研究計画発表会や中間発表会の実施など、指導教員グループによる支援を行います。

### 講義・履修について

9単位以上の単位修得が必要です。

博士後期向け講義の開講時間や講義形式(対面/リモート等)は柔軟に対応可能な場合があります。

## スケジュール

### 入学までのスケジュール(例)

本学では「10月入学」「4月入学」の2区分があります。  
以下は各入学時期に対応した標準的なスケジュール例です。

出願資格認定*	5月中旬	11月中旬
Web出願	5月下旬～6月上旬	5月下旬～6月上旬
郵送による出願	5月末～6月上旬	5月末～6月上旬
選抜試験	8月中旬	8月中旬
合格発表	9月上旬	9月上旬
入学手続き	9月上旬/3月上旬	3月上旬
入学	10月1日/4月1日	4月1日

\* 修士の学位を有していることを出願資格とし、有していない場合「大学または研究所等において2年以上研究に従事し、修士の学位を有する者と同等以上の学力がある」とこの認定を受ける必要があります。また、勤務先の所属長等の推薦、もしくは、入学前までに同一企業等で正規職員としての2年以上の勤務経験が必要です。

### 入学後のスケジュール(例)

#### 1年で短縮終了の場合

10月入学	10月1日	入学	4月1日	4月入学
翌年2月	研究計画発表会		7～9月	
翌年5月	予備審査会		11月	
翌年7～8月	本審査会/学位論文発表会		翌年1～2月	
翌年9月	学位授与式		翌年3月	

#### 3年で修了の場合

10月入学	10月1日	入学	4月1日	4月入学
1年目2月	研究計画発表会		1年目7～9月	
2年目2月	研究中間発表会		2年目7～9月	
3年目5月	予備審査会		3年目11月	
3年目7～8月	本審査会/学位論文発表会		3年目1～2月	
3年目9月	学位授与式		3年目3月	

\* 研究の進捗や専攻・分野により時期が前後する場合があります。

## 学費等

[検定料] 30,000円 [入学料] 282,000円 [授業料] 535,800円/年

\* 上記は2025年度現在の国立大学標準額で、今後改定される場合があります。

長期履修制度利用の場合は、3年分の授業料を認定された在学期間で按分。

